

のり面改良工(平織金網工)

制定・改定日 2025.4.1

項 目	内 容	留 意 事 項
準 備 工	・作業打合せ(KY活動) ・規制及び作業内容等の確認 ・保護具の確認 ・使用機械、照明器具、資材、工具の点検 ・架空線、埋設物の位置確認	・安全打合せ書により確認及びKY活動実施 ・作業員全員への周知徹底(埋設物等含む) ・作業別安全チェックシートの活用 ・作業車の安全装置の確認 ・作業にあった適切な保護具の着用をする。
異型鉄筋設置	・現場KY活動の実施し、施工場所を図面により確認する。 ・作業方法・作業手順・作業分担を確認する。 ・異型鉄筋を現地までクレーン付きトラックにて運搬する。 ・所定の位置、深さを確認しながら異型鉄筋を打ち込む。 ・異型鉄筋の通りを確認する。	・作業に関する注意事項を確認し、KYTを行う。 ・作業にあった適切な保護具の着用をする。 ・クレーン付トラックなど使用する場合は有資格者が行う事 ・クレーン付トラックの作業前点検の実施及び作業計画書の周知を図る ・必要に応じて旋回範囲内立入防止(コーン、コーンバー)を施して作業する。
壁面材(平織金網)の取付	・作業方法・作業手順・作業分担を確認する。 ・平織金網の形状寸法を確認する。 ・異型鉄筋の法肩側に平織金網を設置し、高さ、位置を確認し異型鉄筋に固定する。	・作業にあった適切な保護具の着用をする。 ・平織金網で手を切らないよう耐切創手袋を装着し作業には十分注意する。 ・クレーン付トラックなど使用する場合は有資格者が行う事 ・クレーン付トラックの作業前点検の実施及び作業計画書の周知を図る ・必要に応じて旋回範囲内立入防止(コーン、コーンバー)を施して作業する。
後片づけ	・現場内および周辺に残材が残らぬよう清掃する。 ・使用した資機材をトラックに積み込む。 ・清掃終了後は、責任者が必ず現場を確認し撤収する。	・使用した道具等は、現場に忘れ物が無いように確認する。 ・荷台などに資機材の置き忘れがないか確認する。 ・車両からの飛散防止対策(ネット、資機材の固定)がされているか確認する。

作業編成(標準)			機材		資材		安全器具・保護具	
作業責任者	1	名	クレーン付きトラック(4t)	発電機	平織金網		ヘルメット	切創手袋
現場監視員	1	名		電工ドラム	異型鉄筋		反射(自発光)チョッキ	消火器
作業員	4	名		デスクグラインダー	固定資材		警笛	親綱
							保護カバー	墜落制止用器具

※現場で作業手順を変更する場合は作業を中止し、作業責任者からメンテ名古屋担当者に報告・相談する。

■注意事項(共通の指導事項)

1.機械作業は、有資格者が必ず行う。(免許・資格証は必ず携帯する)
2.機械の操作方法、安全装置の確認を充分行うこと。
3.作業に合った保護具を使用する。(保護カバー・防毒・防塵マスク・耐切創用手袋等)
4.消火器を設置する。
5.一人作業の禁止
6.手持ち式振動工具については取扱を十分理解し、使用する。
7.作業で使用しない工具は、発電機を切るかコンセントを抜き、誤作動がおこらないようにする。